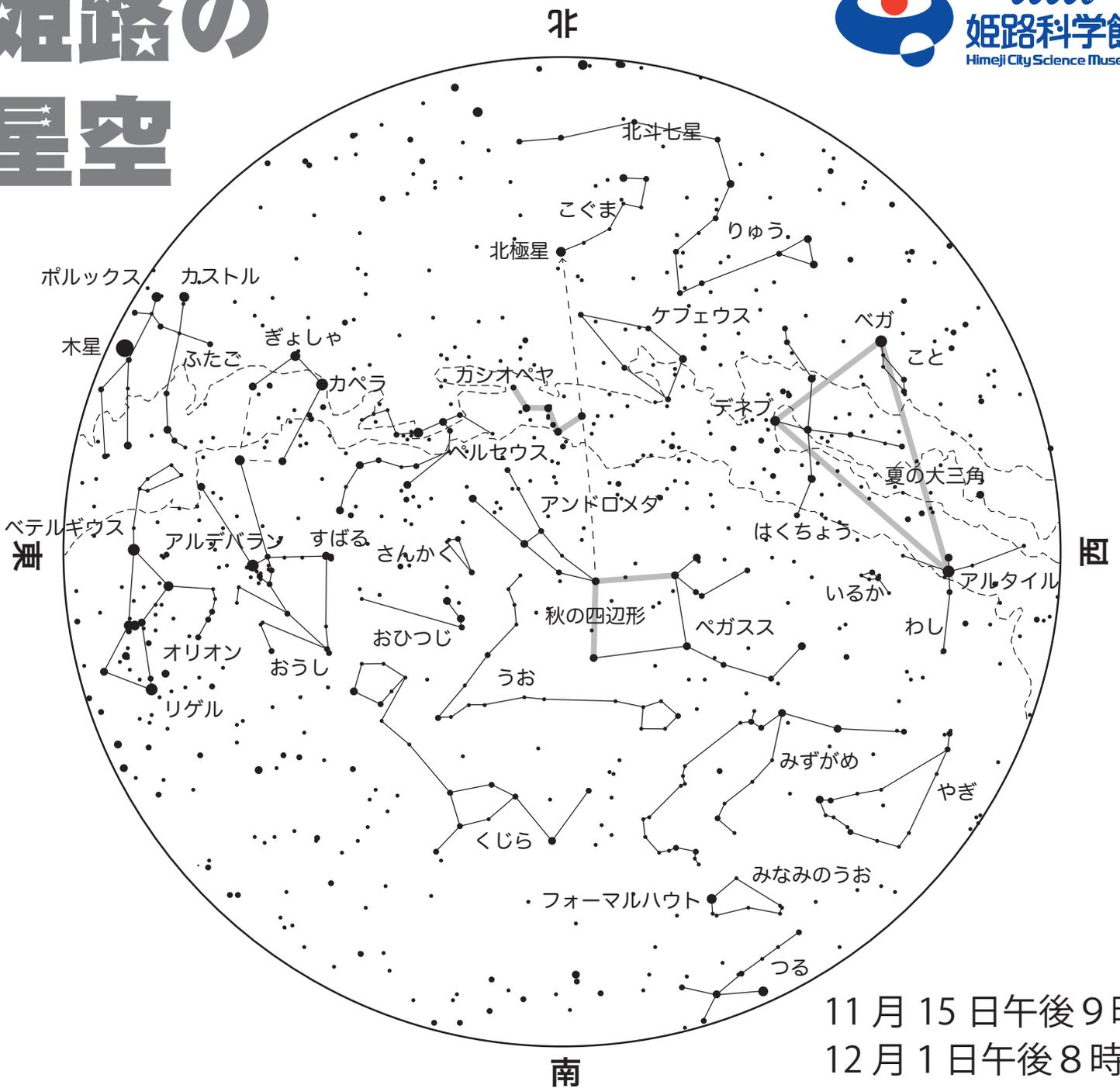


# 姫路の 星空



11月15日午後9時  
12月1日午後8時  
※月は描いていません

## いちばん星 (金星：宵の明星)

日没直後に見えます。夕焼け空の中に輝く姿を探してみましよう。

## 夏の大三角

クリスマスの頃まで、日没後の西の空に見えます。3つの星は、こと座のベガは織女星（おりひめ星）、わし座のアルタイルは牽牛（彦星）です。はくちょう座のデネブです。

## 秋の夜空の案内板「秋の四辺形」

- ★東の辺を北へ：カシオペヤ座のW経由で北極星、南へ：くじら座のしっぽ「デネブ・カイトス」
- ★西の辺を南へ：南のうお座のフォーマルハウト（秋の星座でたったひとつの一等星）
- ★南西の角から「へ」の字の逆さまをつけたす：ペガサス座、「へ」の字の下にはみずがめ座
- ★北東の角から横になった「A」の字：アンドロメダ座
- ★四辺形をはさむ：うお座

## 冬の星座

リボンの形に並ぶオリオン座を目印に、おうし座、ぎよしゃ座、ふたご座が探せます。ふたご座には木星も明るく見えています。